

**原宿・神宮前に移動式本屋「ORBIS BOOK TRUNK」が出現！**  
**化粧品から生まれた文学作品集「めぐるをめぐる 10 の何か」を配布！**  
**オープンから 1 時間で配布冊数 1000 部突破！**  
**11 月 22 日（木）に品川、24 日（土）・25 日（日）には二子玉川に出現！**

オルビス株式会社(本社：東京都品川区、社長：小林 琢磨)は肌本来の美しさを引き出すエイジングケア『オルビスユーシリーズ』がリニューアルしたことを記念して、11月17日(土)・18日(日)に、原宿・神宮前交差点付近に突如出現した移動式本屋「ORBIS BOOK TRUNK」にて、「めぐる」をテーマに10人の作家が様々なジャンルで表現した文学作品集「めぐるをめぐる 10 の何か」を配布しました。

若者や観光客で賑わう原宿・神宮前の交差点にできた人だかりの先には、白と水色の優しい風合いが印象的な移動式本屋「ORBIS BOOK TRUNK」がありました。大きな白いTRUNKを開くと、10人の女性作家が描いた「めぐる」をテーマにした文学作品集「めぐるをめぐる 10 の何か」がずらりと並び、その特別な空間に多くの女性が惹きつけられ、初日オープンから1時間で1000部を配布し、大盛況をおさめました。



学生から子どもを連れた主婦の方まで幅広い年齢層の女性たちが、作家たちの紡いだ言葉やイラストに惹き込まれており、「歩いていて目に留まり、興味を惹かれて思わず立ち止まりました」「最近紙から離れがちなので、こういう風に紙に触れる機会があるのはいいですね」「秋だから読書をしたかったので嬉しいです」と、感想を述べていました。

今後、移動式本屋「ORBIS BOOK TRUNK」は、11月22日（木）に品川、24日(土)・25日(日)には二子玉川に登場いたします。※文学作品集「めぐるをめぐる 10 の何か」がなくなり次第終了となります。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

「めぐるをめぐる 10 の何か」PR 事務局（株式会社プラチナム内）担当：須田・松葉  
 Tel：03-5572-6071 E-mail：a-suda@vectorinc.co.jp

**【企業・商品に関するお問い合わせ先】**

オルビス株式会社 商品 PR 担当：島野、小池、小林、川越 ([orbis-pr@orbis.co.jp](mailto:orbis-pr@orbis.co.jp))

【報道関係者】TEL：03-3788-3937/FAX：03-3788-7463

【消費者】 0120-010-010

## ▼「めぐるをめぐる 10 の何か」とは

「めぐるをめぐる 10 の何か」は、直木賞受賞作家 島本理生さんや、無駄づくり発明家 藤原麻里菜さんなど、新進気鋭の 10 人の作家が、短編小説、エッセイ、詩、イラストなどで表現したものを 1 冊にまとめた作品集です。10 月 23 日（火）にリニューアル発売した『オルビスユースシリーズ』が取り入れた「水をめぐらせる」という商品特徴を、知的好奇心豊かな女性の感性に訴えるべくして制作されました。各作家が出会いや別れ・気持ちの変動など、「めぐる」という言葉を様々な観点で描いています。作品集のカバーは、各作品をイメージし 10 種類作成いたしました。



### ■参加作家

彩瀬まる：「むすんでひらいて」（小説）  
 加藤千恵：「色づく景色」（詩）  
 谷口菜津子：〈イラスト〉  
 暁方ミセイ：「花藻浴」（詩）  
 島本理生：「はじめまして、私」（小説）

藤原麻里菜：「未踏の渇き」（エッセイ）  
 小林エリカ：「一目惚れチェッカー」（小説）  
 砂田麻美：「額の先のあの子」（エッセイ）  
 鳥飼茜：〈イラスト〉  
 トミヤマユキコ：「流れていくのが人生だから」（エッセイ）

### ■移動式本屋「ORBIS BOOK TRUNK」概要

- ・会期：2018年11月22日（木）
- ・時間：12時～20時
- ・場所：JR品川駅構内

- ・会期：2018年11月24日（土）・25日（日）
- ・時間：12時～20時
- ・場所：二子玉川ライズ ガレリア



- ・配布物：「めぐるをめぐる 10 の何か」1,000～2,000部/日想定  
 ※なくなり次第終了となります。

- ・特設サイト：[https://www.orbis.co.jp/brand/orbis\\_u/event\\_books/](https://www.orbis.co.jp/brand/orbis_u/event_books/)
- ・告知ムービー：<https://youtu.be/cgEh7fNBSPM>

## ■『オルビスユーシリーズ』について

オルビスは、創業当時から貫いている「肌が本来持つ力を信じ、不要なものには頼らない」という信念のもと、オイルカット処方や酵素活性といった独自のコンセプトに基づいた商品を開発してまいりました。

10月23日（火）に刷新したオルビスユーは、肌細胞の構造に着目。年齢とともに細胞内部に水分子を通す「水の通り道＝アクアポリン」が減少している事実に着目することで、細胞にうるおいをめぐらせ、根本からの肌の美しさを「自ら」はぐくむスキンケアとして生まれ変わりました。（通信販売、全国のオルビス・ザ・ショップにて販売 / 全3品、税抜1,800円～3,000円）。

